



**困難を乗り越え
新しい高校生活へ!**



昨年の文化祭の様子です。コロナ禍で十分に楽しめなかった現役生たちにも、少しずつ以前のような高校生活が戻りつつあります。豊島生たちが充実した3年間を送れるよう、同窓会も応援していきたいと思います。



豊島祭
R4
9/17
9/18
東京都立豊島高等学校
第60回文化祭
令和4年9月17日(土)、18日(日)
※最新情報は本校ホームページでご確認ください。



久々に開催決定!
6月11日(日)14時～総会
第8回総会を豊島高校にて開催します。(詳しくは7ページ)
☆同封のハガキ、宛名横のQRコードからご返信下さい。
☆親睦会はございません。
☆総会終了後に新校舎の見学会を予定しております。

ホームページ、ツイッターも
ご覧ください!
<http://www.hakuhou.biz>
お問合わせは ✉ member@hakuhou.biz

Twitterを開設しました。

思いを胸に 心の火を燃やして



柏豊会会長
鈴木(豊田)優子
(高校14回)

会員の皆様には少し収まったとは言え未だコロナ禍の中ですが、益々お元気で多方面にご活躍の事とお慶び申しあげます。

東日本大震災から12年、死者・行方不明者は2万2千人を越え、今なお3万8千人余が避難生活を余儀なくさせられています。被災の皆様は心よりお見舞い申し上げます。被災の皆様は今後も少しずつですが支援を続けさせていただきます。

今年3月11日めでたく75回生270名が卒業されました。式は凛として厳粛に進みました。そして卒業生代表の答辞では思いあまたた様に涙で声をつまらせる感動的な場面に、読み終わった時思わぬ拍手が沸き波動し広がっていくという素晴らしい式典でした。

先生方には「一段高い進路希望の実現」「主体性の向上」を教育目標に熱意を込めてのご指導を頂き今年も国公立、有名校への高い合格率でした。又、更に母校への入学者選抜も男女共2倍の高倍率となりました。

本年は徳川家康、坂本龍馬など歴史的人物の生涯と共にその人間像に迫った司馬遼太郎の生誕100周年

を迎えます。「世のためにつくした人の一生ほど美しいものはない」とエッセーに綴り特につたえた人物に緒方洪庵が、病弱だった洪庵は医学の道を志し地位や名声には目もくれず、ただ人を救う為に尽力し種痘の普及やコレラの治療など多大な功績を残し、又適塾を設立し福沢諭吉、佐野常民(つねたみ)他幾多の人材を世に送り出しました。司馬遼太郎は「彼の偉大さは自分の火を弟子達の一人一人に移し続けた事である」と語っていて「誰かの為に」という生き方を貫き信念を伝えるには何より自分が燃えていなければならぬと思います。私達豊島生としてもその思いを胸に、日々やる気を持って生き生きと共に支え励まし合いながら地に足をつけた歩みを続けてゆきたいと思えます。

昨年は7月安部元首相が撃たれ9月に国葬、サッカーW杯で日本中が熱狂の渦となり、又大谷翔平、村上宗隆の大活躍がありました。海外では身も凍る様なロシアのウクライナ侵略が開始され今に至ります。又世界中の人々から愛されたエリザベス英女王ご逝去等の様々な事がありました。

今年も母校への援助や文化財保護への支援、同窓会サロンと同窓生の皆さんと親交を深めたいと思えます。又新卒生入会は今年66名と毎年減少し中々厳しく悩んでいる状況です。

母校の伝統である至誠、文武両道の精神を大切に、皆様のご健康とご活躍、そして平和な日々であります様お祈り致しますと共に益々のご協力を心よりお祈り申し上げます。

学校の近状から



豊島高校校長
大山 敏(さとし)

柏豊会の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に種々ご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、5年間お世話になった豊島高校とも3月末でお別れとなります。定年退職に伴うものですが、もう少しいさせてもらえればいろいろできたのに、と、そんな学校経営力もないくせに、悔やまれることだらけです。

5年間で一番の大仕事は、新校舎への移行です。結局私が、旧校舎・仮校舎・新校舎の3校舎を経験した最後の校長となりました。まだグラウンドが手つかずですが、来年3月に完成すれば、完全な移行完了となります。

お蔭さまで新校舎も新制服も評判はよく、本校への中学生やその保護者の人気は引き続き堅調で、このコロナ禍でも、4300人以上の中学生が学校見学会・説明会に訪れてくれました。入学者選抜の倍率も、5年前に目標とした男女とも2倍ちょうどとなりました。

このような結果は、本校の学校改革への取組への評価と受け止めていきます。校訓「至誠」を「何事にも誠心誠意全力で取り組む」生徒の育成

として内外に発信し、「一段高い進路希望の実現」「主体性の向上」を教育目標の両輪として、理数研究校から理数教育重点校、進学指導研究校、海外学校間交流推進校、さらに学校経営支援センター指定校と、学校の特色化を図るための支援を数多く得られたのも幸運でした。体育祭や文化祭、クラスマッチで主体性を発揮し、地方国立大学へ後期日程まで粘ってチャレンジする生徒の活動はこれからも続いていきます。

来年度は理数教育重点校指定3年目として理科教員の定数を充実させ、総合的な探究の時間を理数探究基礎に代替して生徒のSTEAM教育(注)を充実させるとともに、異文化理解を主体性の発揮へとつなげるオーストラリアスタディツアーへの取り組みを始めます。同窓会への新学年全員加入の動きも加速していきます。

このように頑張っている、かわいいうちの先輩たちへ、今後ともますますご支援の継続を、ぜひともお願いいたします。最後のお願いです。

(注)STEAM(スティーム)教育とは、科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、芸術・リベラルアーツ(Arts)、数学(Mathematics)の5つの領域を対象とした理数教育に創造性教育を加えた教育理念のこと。



着任のご挨拶

都立豊島高等学校校長
原田 能成
(よししげ)



今年4月1日付で、伝統ある豊島高校に着任しました校長の原田能成です。よろしくお願ひします。社会の急激な変化に伴い、社会全体のデジタル化が推進される中、学校においてもICT環境を最大限に活用して学びの保障を進めることが求められています。このような時代であつても生徒に望むことは、社会の変化を捉え、将来を見据え、自分がやりたい仕事を目指してほしい、行ける大学でなく、行きたい大学を目指してほしい、自分自身の道を追いつたりしてほしいと考えています。「諦めさせなければ、夢が叶う可能性は飛躍的に向上する。夢を叶えられないほとんどの人は、途中で諦める。反省を基に、リトライすることが成功への近道だと思ふ。」「改善を考え、行動することも大切だ。」といった一学期の始業式でお話をしました。前任の大山校長先生の学校経営計画を引き継ぎ、学校経営に邁進してまいりますので御支援をよろしくお願ひします。

百人一首大会開催

昨年12月22日、母校体育館にて、「としまふる2022」百人一首大会が開催されました。散らし取り形式で行い、百枚の下の句をバラバラに置き、同じ出席番号同士1グループ7人40組で札を作り、取り合いました。この百人一首大会は、数年前から開催されているそうで、「歩こう会」などと肩を並べる豊島の伝統行事になりつつあります。

柏豊会後援の柔道大会開催!

3月29日、母校豊誠館柔道場にて第2回柏豊杯中学生柔道大会が開催されました。昨年度よりも出場校が増え、都内9校の中学校の男女生徒約75名が参加、白熱した試合を展開しました。優勝校は足立区立蒲原中学校でした。この大会は柏豊会からの学校援助費を活用して開催され、柏豊会のPRも兼ねております。

吹奏楽部 定期演奏会開催



3月19日、板橋区立文化会館にて、4年ぶりに外部での発表となる第40回定期演奏会が開催。豪華な演奏や元気で明るいパフォーマンス等が披露されました。



部活動名	頑張る豊島生 ・ 部活動実績
サッカー	高校総体東京都東支部予選優勝 高校総体東京都大会進出 高校サッカー選手権大会2回線進出 地区新人選手権大会2回戦進出
軟式野球	春季大会ベスト32 秋、夏は残念ながらシード校と当たってしまい1回戦敗退
男子バスケットボール	春季大会東京都ベスト64 新人戦2回戦進出
女子バスケットボール	関東大会3回戦進出 総体予選3回戦進出 夏季大会Jブロック優勝 新人大会ベスト32 通過
男子バレーボール	夏季都立大会ベスト16 新人戦2日目進出都ベスト48
女子バレーボール	春季大会関東大会予選 (予選リーグ)1位 (決勝トーナメント)2回戦 ベスト64 夏季大会Cブロック第3位 新人戦 (予選リーグ)1位 (決勝トーナメント)ベスト48
柔道	第71回東京都高等学校対抗大会 第70回関東高等学校柔道大会東京都第3支部予選出場 第72回東京都学年別柔道大会 第3支部予選会・東京都大会出場 渋谷区秋季柔道大会段外者の部 準優勝 初段 70kg 以下の部 3位 初段 70kg 超の部 準優勝
陸上	第2・3支部春季競技会参加 第75回東京都高等学校陸上競技対校選手権大会第3支部予選会参加 第3支部学年別大会・東京都高等学校陸上競技1年生大会予選会参加 第43回東京都高等学校陸上競技1年生大会進出 (女子走り幅跳び・女子1500m) 第2・3支部夏季競技会参加 第74回東京都高等学校新人陸上競技対校選手権大会第3支部予選会参加 第2・3支部秋季競技会参加
男子硬式テニス	第67回 東京都高等学校総合体育大会 団体の部 ベスト56 第66回都立対抗テニス大会 3回戦 第61回 東京都高等学校新人テニス選手権大会 個人の部 シングルス 4回戦 ダブルス 4回戦
女子硬式テニス	第62回 東京都高等学校テニス選手権大会 個人の部 シングルス3回戦 第2回 東京都高等学校新人テニス大会 団体の部 3回戦
ダンス	舞台祭にて公演、「ダンスONEプロジェクト」応募
吹奏楽	東京都高等学校吹奏楽連盟定期演奏会 High School Band Festival 2022 全国高校総合文化祭東京大会 吹奏楽部門に出場 東京都高等学校吹奏楽コンクール A組 金賞受賞 (12回連続) 代表(2年連続) B組 金賞受賞・最優秀賞受賞 東京都吹奏楽コンクール(都大会)銀賞受賞 舞台祭・文化祭にて校内公演 東京都高等学校文化連盟音楽部門 第4地区大会 池袋 GLOBAL RING 吹奏楽祭 出演 TAMAアンサンブルフェスタ2022 打楽器六重奏・金管八重奏 金賞W受賞 東京都高等学校アンサンブルコンテスト 金管八重奏・木管八重奏 金賞W受賞
漫画・イラスト	文化祭で部誌発行
美術	第46回全国高等学校総合文化祭東京大会にて、2年生3人が大会運営生徒として、美術・工芸部門の展示受付を担当しました。 東京都高等学校文化祭 美術・工芸部門中央大会第33回中央展に1、2年生14人が出品しました。
社会科同好会	NHK「未来王2030」に社会科同好会から2名出演!
パソコン	文化祭にて、作製したゲームや曲、3Dプリンターによるモデル、2Dイラスト等の展示を行いました
演劇	東京都高等学校演劇コンクール中央地区大会 出場

一回目の東京五輪が開催された昭和39年(1964年)に私は豊島高校に入学しました。東海道新幹線が開通し、通信衛星によって海外映像が生中継で観られるようになった頃です。入学式の翌日の初登校日に、通学途中で小学生の頃に通っていたソロバン塾が一緒だった2歳年上の榎原さんと甲野さんに遭遇しました。お二人が豊島高校の先輩だとその時に初めて知ったのですが、その場でバスケット部への入部の勧誘を受けました。「どうせ旧制女子高校の運動部だから練習は緩い」という先入観があった、軽い気持ちで入部したのですが、これによって思い描いていた舟木一夫の「高校三年生」や三田明の「美しい十代」の歌詞などにあるような、美しく甘美な青春時代とは180度違った高校生活を送る事になりました。



公益社団法人豊島区
シルバー人材センター 代表理事(会長)
豊島区国際アート・カルチャー特命大使/
SDGs特命大使

豊島高校バスケットボール部の
経験が私の誇り

米倉 義明 (高校19回S42年卒)

練習は汚い馬小屋のような体育館の雑巾がけから始まり、「ダッシュ・ストンプ・ターン」の反復、「4分間全力ダッシュ」で、「ルーズボールスペシヤル」そして練習後の精神訓話等々と非科学的な連続でした。昭和の「気合・根性」そのもので、新入生20人の2/3が退部しました。コーチはOBで強豪大学体育会バスケット部に所属されていた伊藤さん、一言で表現すれば「鬼」です。練習等は一切の妥協を許して貰えませんでした。しかし、何故か尊敬、畏敬の念を抱いていました。大きく強い者に対する憧れだったかもしれない。3年間頑張ってきたことが出来た。

「70年安保」「学費値上げ反対」等々の学生運動が吹き荒れる中、大学卒業後は西武セゾングループに就職し、上司、同僚、後輩にもそれなりに恵まれて40年間会社員生活を送りました。

そして現在、公益社団法人豊島区シルバー人材センターの代表理事(会長)職に就いて4年になります。

豊島区は75歳以上の一人暮らし高齢者割合が日本一の自治体と言われているのですが、「社会的孤立ゼロ」「100歳まで健康」「一人暮らしでも安心」を総合高齢者対策の3本柱として推進しています。その中で、当人材センターは豊島区役所の外郭団体の一つとして、区の施策を体現できる取組を数多く実施しています。

シルバー人材センターは駐輪場の管理、児童安全誘導や清掃作業を行っています。団体のイメージが強くありますが、生産年齢人口の減少や年金受給年齢の引き上げ、企業の70歳までの就業機会確保努力義務等による

って、これまでの経験や知識を活かせる「老動力」が必要とされて当センターは注目されています。当センターの会員数は約1600人(60歳以上の豊島区民の約2%)で、会員が自主的に事業に参加し、地域社会の一員として自らの喜びや達成感を得て、「自主・自立」「共働・共助」を基本理念として活動しています。年8回発行する会報やホームページを通じて地域活動や事業活動を報告しています。ボッチャ体験、歌舞伎鑑賞、景勝地散策などの趣向を凝らした活動も行っています。シルバー世代の方々が、元気で健康で生きがいを感じ、会員になって良かったと思える場を提供できるように頑張っています。

豊島高校同窓生の会員の方もいらっしゃると思います。豊島区在住のOB・OGの皆様、当センターの会員となつて一緒にシルバー人生を謳歌してみませんか。お待ちしています。高校生活で体力、気力、そして人生にも少しだけ自信がつかえました。今、ささやかで平凡な人生を送れるのも高校時代にお世話になった方々のおかげだと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。



サッカー部OB会開催

コロナ禍以来、久々のOB会を開催します!

日時: 9月18日(祝)

問合せ: サッカー部OB会広報担当 佐藤政和まで

toshima_soccer_club@yahoo.co.jp



高校17回(昭和40年3月卒)同期生へ

- 今年は喜寿の年ですネ!
- コロナも少し落ち着いたようなので、秋に同期会を予定しています。
- 詳細は未定ですが、開催の折には皆様お誘いあわせの上、多数のご参加をお待ちしております。
- 別途改めてご案内します。
- (幹事 大野哲、野木淳子、綿貫昌子)

母校文化祭にて出展

昨年9月17・18日に開催された『第60回豊島祭』の中で柏豊会の紹介コーナーを開設しました。今回は新型コロナウイルスの感染防止のため、在校生と保護者・中学3年生の限定公開となり、同窓生等の一般公開はありませんでしたが、『同窓会コーナー』を開設、在校生等に柏豊会をPRしました。PRの手段として景品付きの『同窓会グッズ』を実施。多くの生徒が参加しました。なお、例年は『同窓会争奪』としていますが、茶菓子の提供がなかったためコーナーとしました。



昨年3月に逝去された宝田明さんの追悼コーナーも設置しました。

柏豊会ロゴマークを募集します！

この度、柏豊会のロゴマークを制定することになりました。このマークは総会や文化祭で掲げたり、卒業生への入会記念品にも印刷する予定です。皆様のご応募をお待ちしております。
・同窓生、現役生問いません。
・手書き、デジタルデータ問いません。
送り先、お問合せは次ページの連絡先までどうぞ。締切は8月末日まで。
採用者には薄謝を進呈いたします。

豊籠会だより

(バスケットボール部OB・OG会)
会長 大野克之

豊籠会(バスケットボール部OB・OG会)の総会を豊島高校で4月1日に開催しました。今年は豊籠会発足70年となる区切りの年でしたので、コロナウイルス感染の影響で急遽中止してから3年も経ってしまいました。総会だけでも開催しました。親睦会は次回のお楽しみにしておきます。300名が一同に使用できる視聴覚室で、出席頂いた13名では閑散としてしまいました。2019年と2022年の4期分の決算報告と今年度の予算案を決議して総会はスムーズに終了しました。5年前にも二代目校舎のお別れもあって学校で開催しましたが、今回の開催では女子バスケット顧問の工藤先生にご案内頂いて、天井が高く、バスケのペイントエリアがくっきりと見栄えのする体育館や冷暖房完備、エレベーター設備のある大学のキャンパスを思い浮かべるような新校舎を見学する事が出来ました。最後に前回と同じように玄関前の満開を少し過ぎた枝垂れ桜の下で写真を撮って散会となりました。

徐々にですが現役生も以前のよう活動が出来るようになって来ました。「遠征合宿」や「三年生を送る会」、豊籠会後援で中学校のバスケット部を招待しての親善試合大会も開催する予定になっていきます。豊籠会としては、会の目的「会員の親睦、現役部員との結び付きと物心両面への援助」を図るために、学校の環境・個人の価値観等が大きく変化の中で、OB・OG会の存続と支援に努力しております。年会費も42名の方(4月1日現在)にご協力頂き、本年度の予算額まであと少し

でなっているのは感謝の次第です。来年は親睦会の開催が出来ればと思います。多くの方にご出席頂いて、高校時代の話で盛り上がる時間を共有できることを心待ちにしております。最後に、ここ数年、諸事情により退会のご連絡を頂いた諸氏には、長年のご協力に御礼申し上げます。ありがとうございます。

(連絡先 大野)
携帯電話 080-4677-0071
Eメール oo-no.0701k@outlook.jp



返信はがきから

総会返信はがきのメッセージ欄にお寄せ頂いた皆さんの学校の思い出などから編集委員が選定、掲載いたしました。掲載希望の方は、返信葉書のチェック欄に印をお願いします。

樋口(長堀)富子さん

(高校15回S38年卒)
2010年12月1日の有楽町・東京会館での俳人森澄雄先生の偲ぶ会にて思い出を話された宝田明さん。又、近頃はその壮絶な戦争体験から平和について発信されることも多く、感銘を受けておりました。心からご冥福をお祈りいたします。

[広告]

豊島会は、同窓会「柏豊会」を母体に発足し、現在は一般財団法人として、
公益活動“豊島会フェスティバル”などを、広く都民対象に展開してきました。
時節柄、ここ3年会場に集まっの催事開催は努めて慎重に考えてきましたが
ようやく落ちついてきたので今年**は**開催できそうです。
中止が続き、**何かやらなきゃ・・・**という**じ**(自覚)かくはあります。
そこで宣言。今年秋頃“豊島会フェスティバル”開催**め**(目指して)ざして、
企画します。ご期待ください。スタッフより：“**面白いことやるよ!**”
ときどきWebサイトを見てくださいますと幸いです(8月以降に開催**よ**(予告)こくも載せる予定です)

豊島会だより

豊島会の最新情報はWebサイトでご案内します。↓のマークか以下アドレスからどうぞ。

<https://toshimakai.livedoor.blog/>



柏豊会からのお知らせ

寄付御礼申し上げます

昨年、石橋康行さん(高校39回・S62年卒)が亡くなりました。謹んでご冥福をお祈り致します。石橋さんの妹様の廣瀬一美さんより連絡があり、手厚い寄付を頂きました。石橋さんは生前、豊島高校に思いを強く持つて下さっていたそうで、その思いを寄付という形でお寄せ頂きました。誠にありがとうございます。また、なお、廣瀬さんのご子息も豊島生で吹奏楽部でしたので廣瀬さんのご意向もあり半分を部に寄付しました。

「通信協力費」のお願い

毎度「通信協力費」にご協力頂き、深く感謝申し上げます。特に昨今通信協力費の入金の減少や、新卒生の入会が減り会の財政が大変厳しくなっていることをお伝えしましたところ、多くの方々からお送り頂きました。本当にありがとうございます。引き続き協力よろしくお願ひ致します。また、寄付金等も受け付けておりますので、ぜひよろしくお願ひ致します。

総会の返信葉書につきまして

毎年、総会の返信はがきをご提出頂き、ありがとうございます。総会の出席に際わらず提出願ひます。(欠席の場合は、議案の賛成・反対等のチェックをお忘れなく。また、宛名の横のQRコードからも届出が出来ます)

送金につきまして

同封の振込用紙をご利用ください。親睦会参加費等とは異なります。(柏豊会の会費は、卒業時に入金金として終身会費をお支払い頂いています)

新卒生の入会状況につきまして

ここ数年、会報でも触れておりませんが、同窓会の入会時に申込書が必要となっており、最近では入会者が半数にも満たない状況となっております。昨年は169名と半数を超えたものの今年には66名と再び低い入会者数となっております。対策を協議しておりますが、ぜひ皆様からもアイデアがございましたら会までお寄せ下さい。

送金口座・加入者名 (ゆうちょ銀行振替口座番号) 00150-7-403846 柏豊会(都立豊島高校同窓会)
通信協力費(任意)として一口1,000円以上(千円単位)
同封の振込用紙をご利用ください。ゆうちょ銀行またはお近くの郵便局から願ひします。払込書機能付きATMでもご利用いただけます。手数料は依頼人払いとなりますのでご了承下さい。
通信欄に卒業回・クラス(または宛名ラベルの印字コード)、依頼欄の住所・氏名の記入をお忘れなく。
振込用紙は一部の方を除き毎年同封されます。先の分まで送金済みの方は破棄願ひします。
同期会などでまとめたの入金も可能です。通信欄で詳細をお知らせください。
振替金の受領証をもって領収書に代えます。
振込用紙の個人情報は柏豊会で厳正に管理します。なお、用紙の保管は5年間で以後は破棄いたします。
他銀行からの振込の場合は下記の番号をご利用下さい(同封の振込用紙は使用できません)
店名:〇一九店 店番:019 預金種目:当座預金 口座番号:403846

【物故者】令和4年4月から令和5年3月まで逝去の連絡を掲載した旧職員・同窓生をお祈り致します。(願不同・敬称略)

Table with 4 columns: Name, Gender, Year, and Address. Lists deceased members and their details.

教職員員の異動(願不同・敬称略)

着任 原田能成(校長) 三田高から 久保咲花(国語) 武蔵丘高から 竹田瑞季(国語) 新規採用 鈴木恭子(地歴) 杉並高から 小林起史(地歴) 武蔵丘高から 古川泰昭(数学) 紅葉川高から 柿原正見(数学) 石神井高から 齋藤司(数学) 新規採用 中島由貴(理科) 調布南高から 田嶋一利(理科) 中野工業高から 越後邦彦(理科) 足立高から 清水正弘(理科) 板橋有徳高から 栗山孝幸(保体) 淵江高から 山下遥乃(保体) 新規採用 貫井昭子(英語) 鷺宮高から 松井幸子(英語) 千早高から 上田萌悦子(英語) 育休復帰
転任 葎田智(国語) 蔵前工業高へ 渡邊悠太(国語) 橘高へ 安齋遼平(地歴) 新宿山吹高へ 山下悠哉(地歴) 篠崎高へ 柳沢勇貴(数学) 北豊島工業高へ 和田英明(数学) 東大和高へ 阿部真里子(理科) 桐ヶ丘高へ 佐川美紀(保体) 赤羽北桜高へ 菅原敦之(英語) 新宿山吹高へ 東祥三(英語) 南葛飾高へ
定年退職 大山敏(校長) 再任用で大島海洋国際高へ
退職 山下弘之(理科) 田代明彦(保体) 栗原孝裕(英語) 育休代替終了 齋藤隆徳(数学) 《着任は4月1日付、転任・退職3月31日付です》

お笑い界の日本代表をめざす!

昨年、日本の決勝トーナメント進出により盛り上がったサッカーワールドカップ。そのとき選手もさることながら、実は一人の豊島卒業生のお笑い芸人が注目されていました。その名は、カカロニですが「こと菅谷直弘さん(高校61回・平成21年卒)」。その翔んでる菅谷さんにお話を伺いました。



Q・昨年のワールドカップ(W杯)を現地のカタールにて観戦、ドイツ戦の勝利を目の当たりにされたわけですが、いかがでしたか?
A・最高の気分でした。今まで3大会W杯を見に行つて、相手の退場以外で日本が勝った試合を見たことがなかったの、あの強いドイツ相手に逆転勝利は大興奮しました。
Q・カカロニというコンビ名の由来は?
A・サッカー選手のカカとロナウド、ニョのニックネームのロニーが由来です。造語だとSNSなどで検索しやすいので、お互いの好きな選手を照らし合わせ、どちらかの好きなチームのライバルチームの選手を避けるなどしながら名付けました。

Q・お笑い芸人を目指したきっかけは?
A・高校時代に毎日聴いていたくりいむしちゅーさんのオールナイトニッポンです。高三の12月末に番組が終了した時に、いつかこの人たちと会いたいと思ひ指しました。もう時効だと思ひの言いですが、番組の最終回は受験勉強をしているふりして家族が寝静まってから終電で有楽町まで行って、くりいむしちゅーのお二人の待ちをしました。

Q・高校時代はサッカー部所属と聞いていますが、現役時代はどんな感じでしたか?
A・運動神経が全くなく、ずっと補欠で応援団長などをやっていました。めちゃくちゃ走つた思い出があり、菅平に行った夏合宿では朝から午前中はめちゃくちゃ走らされ、午後試合、夜筋トレという悪魔のようなスケジュールの中、ある日、1失点とともにゲレンデダッシュ10本と言われた試合でチームが9-0で負け、ゲレンデ90本が追加された日は流石に吐きました。大学ではもつとレベルの高いサッカー部に入りましたが、唯一スタミナだけは全国に出ているようなチームメイトにも勝つたので、試合に出られたのは高校生活のおかげかな、と思います。

Q・サッカー部以外の高校時代のエピソードもありましたら教えてください。
A・修学旅行の自由行動で、たまたま色んな場所で遭遇した学年のまどななのみなみちゃん「すごいよ、会おうねー!ひよつとして好きなもの!」と言つてきて照れました。また、授業中に不良ほく思われたかった保田くんがわざと授業中に弁当を食べ

てやんちゃアピールをしてたので、みんなに冷ややかな目で見られてたので、その横で同じ感じでしたら、ウケすぎて英語の園田先生のツボに入つてしまい、保田や、笑つてる女子は怒られたのに僕だけ叱られなかったことがありました。
Q・同じクラスにザスパクサツ群馬の畑尾大翔さん(写真左)がいますが、当時から親交があったのですか?
A・当時から友達です。小学生の頃にマンマークをしたこともあり、球技大会ではサッカー部のみんなは活躍してモチよくて必死なのに、F C東京のユースチームに所属していた畑尾は何ランクも上の『日本代表候補合宿で欠席』をして、いないのに女子に一番尊敬されてズルかつたです。
Q・今後、どんな芸人を目指していきたいですか?
A・ネタもトーク



◆昨年「来年お会いしましょう」とこちらに書きましたが、一歩ずつですが、それが叶いました。今年も母校にて総会を開催致します。しかも、新校舎の特徴的な設備である視聴覚室で行います。総会後は新校舎の見学を行う予定です。ぜひ新しい学び舎を見にいらして下さい。(A)

編集後記

◆表紙に散りばめた写真は、昨年の文化祭の様子です。卒業生たちには当たり前のように見えるこれらの光景は、現役の学生たちにとってはようやく取り戻しつつある、コロナという難難辛辛を乗り越えようとしてきた勇気と喜びの表現そのものです。新校舎にて、なるべく早く元の高校生活となることを心から願うばかりです。(S)

柏豊68号
 2023年5月15日発行
 © 柏豊会 2023 / 本誌は非売品です
【注意】掲載情報の二次利用及び本誌の転載・複製等を厳禁します
 制作・著作 柏豊会
 (第十高女・豊島高校同窓会)
 〒171-0044 東京都豊島区千早4-9-21
 豊島高校内
 会長 鈴木優子
 TEL 090-4228-8758 FAX 03-3972-4037
 印刷 同窓会事務局
 《会報編集委員》
 豊島 宏之 大平 正子
 小川 寛美 大野 克之
 綿貫 昌子 中谷 順子
 盛岡 誠治 須藤 渉一
 森 淳 赤坂 保明